

令和7年生駒市教育委員会第8回定例会会議録

1 日 時 令和7年8月19日(火) 午前11時03分～午後0時04分

2 場 所 生駒市役所 401・402会議室

3 審査事項

- (1) 報告第14号 生駒市立小学校及び中学校の体育施設の開放に関する条例の制定に伴うパブリックコメントの実施について
- (2) 議案第23号 学びの多様化学校の設置について
- (3) 議案第24号 令和7年生駒市議会第5回(9月)定例会提出議案の意見について
- (4) 議案第18号 令和7年度生駒市社会教育委員の活動の点検及び評価について

4 教育委員会出席者

教育長	原 井 葉 子		
委 員 (教育長職務代理者)	飯 島 敏 文	委 員	レイノルズあい
委 員	中 川 義 三	委 員	吉 尾 典 子

5 事務局職員出席者

教育部長	松 田 悟	生涯学習部長	坂 谷 操
教育部次長	南 口 嘉 子	教育総務課長	山 本 英 樹
学校給食センター所長	山 本 芳 和	教育指導課長	花 山 浩 一
幼保こども園課指導主事	牧 野 由 美	幼保こども園課指導主事	長 崎 文
児童総務課長	石 田 昌 代	生涯学習課長	甫 田 和佳子
スポーツ振興課長	西 政 仁	教育総務課課長補佐	松 田 美奈子
教育指導課課長補佐	中 田 博 久	教育政策室長	杉 山 史 哲
こども園準備室長	澤 辺 誠	図書館南分館長	中 川 公 子
図書館北分館長	谷 江 真美子	生駒駅前図書室長	入 井 知 子
スポーツ振興課課長補佐	大 畑 由 紀	教育指導課	野 村 祐 輝
教育総務課 (書記)	土 井 智 史	教育総務課 (書記)	寺 川 寧 々

6 傍聴者8名

午前 11 時 00 分 開会

○開会宣告

○日程第 1 前回会議録の承認

○日程第 2 教育長報告

○日程第 3 報告第 14 号 生駒市立小学校及び中学校の体育施設の開放に関する条例
の制定に伴うパブリックコメントの実施について

- ・生駒市立小学校及び中学校の体育施設の開放に関する条例の制定に伴うパブリックコメントの実施について、西スポーツ振興課長から説明

<参照：議案書 p 1、資料 1～2>

(質疑)

レイノルズ委員：モデル校において申請方法のデジタル化を進めているが、利用者が一度に予約可能な日数および支払方法について確認したい。

西 課 長：使用料はキャッシュレス決済とする。一般利用者は 2 か月前から予約可能であり、一度に複数の予約ができる想定である。年間の予約上限については今後の検討課題とする。

中 川 委 員：資料 1 の 5 行目にある丁寧語の使用意図について説明を求める。

西 課 長：社会体育が学校施設を利用してきた経緯に鑑み、学校側に対する敬意を表す表現として用いたものであると解釈してほしい。

吉 尾 委 員：9 月 30 日まで募集した意見の集約結果について、報告の時期はいつになるのか。

西 課 長：対応策を含め、10 月の定例教育委員会にて報告する予定である。

審議結果 【報告のとおり承認】

○日程第 4 議案第 23 号 学びの多様化学校の設置について

- ・学びの多様化学校の設置について、山本教育総務課長から説明

<参照：議案書 p 2、別冊 1>

(質疑)

原井教育長：不登校の子どもたちを対象とする学びの場ではなく、個別最適な協働的な学びを具現化するモデルとして、生駒市における位置づけを行う。そこでの学びのスタイルが市内の学校の模範となることを期待している。

吉 尾 委 員：運動場の設置は義務付けられているのか。

山 本 課 長：必ずしも義務ではない。分校型や分教室型の設置を検討する場合には、近隣の運動場を活用する可能性もあるため、文部科学省と協議を進めたい。

原井教育長：教育課程の実現に向けた環境整備が重要であり、運動場の設置が義務とされているわけではない。

飯島委員：保護者に対して、学びの多様化学校の内容を理解してもらうための説明会の開催を求める。

原井教育長：広報活動は重要と認識している。学びの多様化学校開設への意向を広く周知する機会として、次回11月30日に教育フォーラムを開催する。

レイノルズ委員：今後の詳細決定に際し、先進事例を参考にインテリアの工夫や、応用的な授業に対応できる教員の技能確保も課題となる。時間割や登校時間などの検討も必要である。従来のサポートルームとは異なる、生駒市らしい特色を活かした施設を目指してほしい。

中川委員：申込みは1年前から可能なのか。

原井教育長：先進地の例では教育カリキュラムを立てて申請し、認可は3月に下りる。受付は半年前から開始する予定であり、入学に関する条件等は今後検討する。

飯島委員：申請が令和8年3月、認定されるのがその1年後というのは、プロセスが短期間との印象を受ける。申請内容を文部科学省と共に構築していくとの話であるが、全国で58校しか事例がなく、参考となる情報が限られている。生駒市の子どもたちのニーズを踏まえ、生駒らしさを反映した価値ある多様化学校を目指してほしい。

吉尾委員：近隣住民の反応が気になるが、円滑な開校に向けた対応はどうか。

山本課長：近隣住民への丁寧な説明が必要と考える。通学する子どもたちへの理解促進も重要である。

審議結果 【原案のとおり可決】

○日程第5 議案第24号 令和7年生駒市議会第5回（9月）定例会提出議案の意見について

・令和7年生駒市議会第5回（9月）定例会提出議案の意見について、松田教育部長、坂谷生涯学習部長から説明

<参照：議案書p3～6>

（質疑）

レイノルズ委員：給食費は何月分に該当するのか

山本課長：国からの交付金が1月分程度であるため、10月分に充当する予定である。

審議結果 【原案のとおり可決】

○日程第6号 議案第18号

・令和7年度生駒市教育委員会の活動の点検及び評価について、松田教育部長から説明
<参照：議案書p 7、別冊2>

(質疑)

飯島委員：点検評価については、丁寧に意見を書いている。成果の有無を確認するだけでなく、次年度の方針を定める指針となることが重要である。68ページの「多様性を認識・尊重し行動できる態度の養成」の項目に不登校についての言及があるが、今後「学びの多様化学校」という表現が繰り返し出てくるようになるだろう。この生駒市の取組が価値あるものとして認識されるよう、報告書の作成に努めてほしい。

審議結果 【原案のとおり可決】

○その他

・生駒南小学校・生駒南中学校整備事業について、山本教育総務課長から説明

<参照：その他資料1>

(質疑) なし

・壺分幼稚園解体工事について、澤辺こども園準備室長から説明

<参照：その他資料2>

(質疑)

中川委員：騒音対策を含め、丁寧に解体が進められている。良い校舎が完成することを期待している。

飯島委員：アスベストについて、天井ボードおよび外壁ボードの一部に含まれていた件は、建物の使用に直接支障をきたすものではなかったのか。

澤辺室長：含有が確認されたのは、内部の天井材である石膏ボードおよび外壁材のサイディングボードであり、露出はしていなかったと認識している。

飯島委員：市内には、アスベストに注意すべき物件がまだ残っているのか。

松田部長：平成18年後半から20年頃にかけて目視による確認を行った結果、むき出しのアスベストは確認されなかった旨を国および県に報告している。

吉尾委員：地域住民への報告は行っているのか。

澤辺室長：9月1日の壺分こども園整備事業新聞に写真付きで掲載し、回覧によって周知を図る予定である。

吉尾委員：なばた幼稚園の子どもたちも安心して充実した2学期を過ごせるよう、支援をお願いしたい。

原井教育長：壺分幼稚園の解体工事については、担当者が現地に足を運び、確認しながら進めている。教育委員会としても継続して報告を行う。

中川委員：教育委員会の職員が頻繁に現地を訪れ、現場で活動する関係者の相談に応じていると聞いている。園長も喜んでいる。

・令和7年9月行事予定について、山本教育総務課長、甫田生涯学習課長から説明
(質疑)

飯島委員：20日に図書館で実施される ischool 大人の週末ゼミ「今に生きる江戸の
“粋”」は、大河ドラマに関連するものか。

甫田課長：ischool と図書館が共同実施している事業で、大河ドラマでも取り上げら
れている薦重重三郎や浮世絵に関連する内容である。

飯島委員：市民の関心に応える形で、世間の注目が集まっている内容が開催されるの
は意義深い。

・学校部活動の地域移行を見据えた新たな地域クラブ推進について、西スポーツ振興課
長から説明

(質疑) なし

○閉会宣告

午後0時04分 閉会